

平成13年 4月 2日

広島市役所記者クラブ  
関係報道機関 各社 殿

広島大学総務部総務課長  
米澤 宏

### 広島大学入学式の挙行について

平成13年度広島大学入学式を下記のとおり挙行します。  
つきましては、「[式次第](#)」、「[学長訓示](#)」、「[入学者数](#)」及び「[学生表彰者一覧](#)」を別添の  
とおり送付しますので、よろしく申し上げます。

なお、式場にて取材される場合は、自社の腕章を着用していただくようお願いしま  
す。

また、本件に関する問い合わせは、総務課専門員 香川 [TEL(0824)24-6012] あて  
お願いいたします。

### 記

日 時 平成13年4月3日(月) 11時開式  
場 所 東広島運動公園体育館  
(東広島市西条町大字田口67番地の1)

[発信枚数;A4版 7枚(本票含む)]

## 平成13年度 広島大学入学式

日 時 平成13年4月3日(火) 11時開式  
場 所 東広島運動公園体育館

### 式次第

11:00 開式の辞  
国歌演奏  
広島大学入学許可宣言  
広島大学大学院入学許可宣言  
学長訓示  
学生表彰  
広島大学歌合唱  
閉式の辞  
(11:30 終了予定)

## 訓 示

皆さん、ご入学おめでとうございます。二十一世紀初の入学生である皆さんは、一人ひとりが二十一世紀をデザインすることになります。言い換えれば、それぞれが歴史を創りだす歴史上の人物となるということです。これまで歴史は、ごく一部の限られた支配者層によって形づくられ、個人は時の流れのなかに埋められてきました。しかし、個人の時代が始まり、これからはすべての人が時代の主人公となるのではないかと思います。即ち、IT革命後の高度情報社会にあっては、個人の発信する情報が瞬時に世界を駆け巡り、その意識が共有され集合体となった時、社会を動かす力となるのです。

これまでの皆さんは、与えられた知識を記憶することに多くの時間を費やしてこられたと思いますが、これからの広島大学の生活では、自分が何を求め何をすべきかであるかを自らに問う時間が与えられています。大学で自ら学び、自らの道を探しだすことが、これからの長い道のりを乗り越え、悔いのない人生を全うするための礎となるでしょう。

皆さんの中には、これまでただ受験という目標に向かってきたために、必ずしも希望する道に向かっていないのではないかと不安を持っている人があるかも知れません。しかし皆さん、まだ大丈夫です。少し時間がかかるかもしれませんが、大学生活のうちに、じっくりと自らの道を求め、目標を立てるのです。そのために広島大学では、自らの視野を広げよく考え、物事を判断する能力を養うための教養的教育を充実し、提供しています。

また、今世紀は異文化融合の世紀となります。深く異文化に接するためには、外国語を意欲的に学び、それをマスターすることが不可欠となるでしょう。広島大学には六十カ国から来た約八百名の留学生がいます。彼らとの交流によって異文化の理解を深め、真の国際交流を実践することができます。すでにヨーロッパではEU連合が始まり、通貨の統一が進みつつあります。「戦争のない世界と世紀」の理念の基に、現在の加盟十五カ国が最終的にはヨーロッパ全体に及ぶことが期待されています。EU連合の次はアジア連合の時代となるでしょう。そのためにも、欧米の言語だけではなくアジアの言語を学び、近隣諸国の事情を直接理解することが大切です。

また、広島大学は、二十一世紀が必要とする高度専門職業人や研究者の養成のために大学院を整備充実しています。広い視野に立って物事を考え、氾濫する情報に惑わされることなく、的確に判断する力を養い、専門性を高め、高度職業人や研究者となることも目指していただきたいと思います。

何がしたいのか目標が定まれば、その方向に向かって志を高く持ち、地球大ロマン主義ともいべき気宇壮大な夢を胸に抱き、自信をもって我が道を進んでください。そして、人類のため世界のために役立つ個人となるべく、自らを律し努力を続けていくことができれば、それこそが地球を守り世界平和に資する二十一世紀人としての責務をはたすことになると思うのです。

皆さんの広島大学入学を心から歓迎し、私のお祝いの言葉といたします。本日は誠におめでとうございます。

平成13年4月3日  
広島大学長 原田 康 夫

## 平成13年度 広島大学 入学者数

学部生	2,499名
専攻科生	4名
大学院生(博士課程前期)	1,194名
大学院生(博士課程)	116名
合計	3,813名

外国人留学生(内数) 97名(21カ国)

[○ 学部・専攻科入学者](#)   [○ 大学院入学者](#)

## 平成13年度広島大学入学者数

## ■ 学部入学者

学部	入学者数	筆頭者氏名
総合科学部	141(66)	青木 一兼
文学部	143(96)	合澤 咲
教育学部	520(307) ◎1(1)	青木 梢
法学部(昼間コース)	157(80)	浅本 麻由子
法学部(夜間主コース)	78(34)	芥川 善樹
経済学部(昼間コース)	151(52) ◎1(0)	朝倉 大智
経済学部(夜間主コース)	73(27)	青砥 丈志
理学部	247(58)	青野 洋介
医学部	284(180)	安部 大輔
歯学部	55(29)	石井 美菜子
工学部	539(58) ◎8(2)	青井 佑介
生物生産学部	111(51)	荒平 愛佳
計	2,499(1,038) ◎10(3)	

## ■ 専攻科入学者

学部	入学者数	筆頭者氏名
特殊教育特別専攻科	4(4)	井本 真紀子

(注) ◎は外国人留学生を内数で示す。

( )内は女子を内数で示す。

## 平成13年度広島大学大学院入学者数

研究科部	博士課程前期	博士課程	筆頭者氏名
文学研究科	◎3(3) 59(28)		石丸 那子
教育学研究科	◎18(14) 187(92)		天清 之善
社会科学研究科	◎11(7) 98(41)		青山 武司
理学研究科	◎5(4) 156(38)		安部 祥二
先端物質科学研究科	◎2(1) 109(16)		阿達 正浩
医学系研究科	◎1(1) 90(47)		荒巻 直希
		◎3(2) 78(11)	井原 基公
歯学研究科		◎4(2) 38(13)	新谷 隆英
工学研究科	◎14(2) 307(27)		秋本 亮一
生物圏科学研究科	◎2(1) 122(38)		新垣 元樹
国際協力研究科	◎24(9) 66(27)		ANITA HERU KUSUMORINI
合計	◎80(42) 1194(354)	◎7(4) 116(24)	

(注) ◎は外国人留学生を内数で示す。

( )内は女子を内数で示す。

## 表彰者一覧

平成13年4月3日(入学式)

表彰される学生の一覧

1. 学術研究活動(大学院生)  
(規程第2条第1号該当)

候補者氏名又は団体名	表彰に値すると認められる行為等
大学院先端物質科学研究科 博士課程前期 量子物質科学専攻(M12) 松本 静徳	Asia and South Pacific Design Automation Conference 2001 で最優秀論文賞を受賞 受賞日:2001年1月31日 アジア太平洋地域で最大のCAD関係の学会で、100件の採択論文中から最優秀と認められた。集積回路特性のばらつきを各要素成分に分離測定する技術の重要性、新奇性が高く評価された。

2. 課外活動  
(規程第2条第2号該当)

候補者氏名又は団体名	表彰に値すると認められる行為等
体育会自動車部 西村 稔(工学部10) 小田原 道宣(工学部10) 津嘉山 啓雄(工学部10)	平成12年度全日本ダートトライアル大会において、男子団体の部 第三位入賞 受賞日:平成12年8月6日 全日本学生自動車連盟所属の120校のうち、地区予選上位の27校で行われた全日本ダートトライアル大会において、男子団体の部で第三位となった。